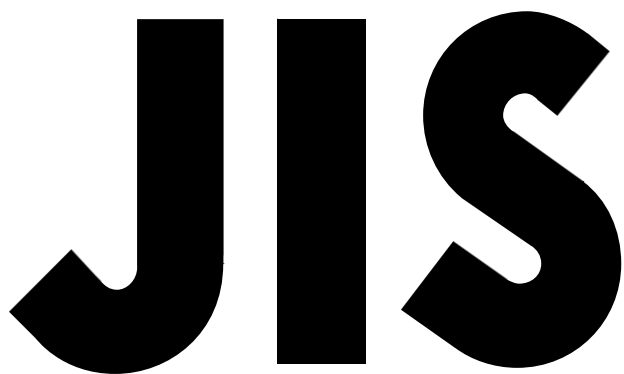




分析化学用語（クロマトグラフィー部門）

JIS K 0214 : 2013

(JSAC/JSA)

平成 25 年 3 月 21 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 一般化学技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	田 中 龍 彦	東京理科大学
(委員)	井 上 進	一般社団法人日本化学工業協会
	小 森 亨 一	社団法人日本分析機器工業会 (株式会社島津製作所)
	四角目 和 広	一般財団法人化学物質評価研究機構
	嶋 田 圭 吾	一般社団法人日本試薬協会 (米山薬品工業株式会社)
	高 津 章 子	独立行政法人産業技術総合研究所
	田 和 健 次	石油連盟
	中 村 優	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
	早 下 隆 士	上智大学
	保 倉 明 子	東京電機大学
	松 永 孝 治	日本プラスチック工業連盟

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 39.3.1 改正：平成 25.3.21

官 報 公 示：平成 25.3.21

原 案 作 成 者：公益社団法人日本分析化学会

(〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ TEL 03-3490-3351)

一般財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 稲葉 敦)

審議専門委員会：一般化学技術専門委員会 (委員長 田中 龍彦)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文.....	1
1 適用範囲.....	1
2 用語及び定義.....	1
解 説.....	46
索 引.....	55

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、公益社団法人日本分析化学会（JSAC）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS K 0214:2006** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

分析化学用語（クロマトグラフィー部門）

Technical terms for analytical chemistry (Chromatography part)

序文

この規格は、1964年に制定され、その後3回の改正を経て今日に至っている。前回の改正は2006年に行われたが、その後の分析機器の感度向上とともに分析時間の短縮、操作性向上、アプリケーションの拡大などによって、新規分析用語も出現している。技術的な開発分野の明確化に対応するために改正した。なお、対応国際規格は現時点で制定されていない。

1 適用範囲

この規格は、分析化学におけるクロマトグラフィー部門で用いる主な用語及びその定義について規定する。

注記 クロマトグラフィーには、手法で分類したガスクロマトグラフィー、液体クロマトグラフィー、及び超臨界流体クロマトグラフィー、並びに分離部で分類した充填カラムクロマトグラフィー、中空カラムクロマトグラフィー、薄層クロマトグラフィーなどがある。

2 用語及び定義

用語及び定義は、次による。

- a) 二つ以上の用語又は定義を並べた場合には、その欄の順位に従って優先的に用いる。
- b) 二つ以上の用語の略語を繋げる場合には、次のように用いる。
A 及び B の手法を結合した分析方法の場合：AB 分析方法→A/B 例) GC/MS, LC/MS/MS
A 及び B の機器を結合した装置の場合：AB 分析計→A-B 例) GC-MS, LC-MS
- c) 用語の中で角括弧内の文字は、省いてもよい。
- d) 用語は、特に断らない限りクロマトグラフィーの分野内で用いるものであるが、誤解のおそれのある用語については、用語の後の丸括弧内に特定の使用分野を示す。
- e) 参考として対応英語又はその略語を示す。対応英語の欄で、セミコロン (;) を挟んで二つ以上併記してあるものは、それぞれ同義語又は略語である。

番号	用語	読み	定義	対応英語 (参考)
1	アーティファクト	あーていふあく と	分析操作における人為的要因に起因して生じる生成物又は分析種の消失、若しくはクロマトグラムに生じるピーク又は信号のゆがみ。	artifact; artefact